

さいたま市は 2019年 **S D G s** 未来都市に選ばれました

えほん かんが エスディージーズ
絵本で考えるSDGs



エスディージーズ もくひょう かんれん えほん さつしょうかい
SDGsの目標に関連した絵本を9冊紹介するよ!

エスディージーズ

SDGs

とは、**貧困や差別のない未来**に変えるために、

世界の人びとが協力して立てた目標のことだよ。

エスディージーズ もくひょう
SDGsの17の目標

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	

ねんれい
 おすすめの年齢
 ねんれいじゆん なら
 (年齢順に並んでいます)

ようじ ていがくねん
 幼児・低学年におすすめ

『わたしがかわるみらいもかわる—SDGsはじめのいっぽ—』

はらことの さく エスディージーズ
 原琴乃／作 MAKO オケスタジオ／絵 やまだもとやす かんしゅう ちょうぶんしゃ
 山田基靖／監修 汐文社



ちきゅうには、がっこうに かよえない字がいる。うみは よごれ、おかもちと まずしいひとの さが ひろがっている。いまも みらいも おなじように、よりよく くらせるように、2030 ねんまでの もくひょう「SDGs」を せかいの みんなで きめたんだ。

わたしたちは どんなことを すればいいんだろう？

やさしい言葉でSDGsの基本的な考え方を紹介しています。

ていがくねん
 低学年におすすめ

『しゅつどう!しょうぼうたい』

かまた あゆみ さく え きん ほししゃ
 鎌田 歩／作・絵 金の星社



ちいきの安全を守るため、しょうぼうしょでは、いつもだれかが はたらいています。毎日、どんな仕事をしているのでしょうか。

ゴゴゴゴゴ! 大きなじしんがおきました。「火災発生!」いそげ! しょうぼうたい、しゅつどうだ。

モデルはさいたま市消防局。レスキュー隊員の一日を描きます。

ていがくねん ちゅうがくねん
 低学年・中学年におすすめ

『ウミガメものがたり』

すずき さく え どうしんしゃ
 鈴木まもる／作・絵 童心社



だれも いない すなはま。ウミガメの おかあさんが たまごを うみに きました。うまれた 子ガメたちは うみに むかいます。うみに つくまでも、うみの なかでも、きけんが いっぱい。おおきな さかなや とり、サメや シャチから うまく にげながら、おおきく そだっていきます。

一万キロも はなれた カリフォルニアの うみまで わたった ウミガメは、やがて 日本にもどってきます。あたらしい いのちを うむために。

コマ割りの絵で見せる、小さな命の長い長いいのちの物語。

もっとたくさん知りたい人は、さいたま市図書館ホームページの「絵本で考えるSDGs」をみてね!

右のQRコードを読み取ると、「絵本で考えるSDGs」のページがひらきます。



ちゅうがくねん
低学年・中学年におすすめ

『マララのまほうのえんぴつ』

マララ・ユスフザイ／作 キャラスケット／絵 木坂 涼／訳 ポプラ社



マララのまちでは、武装勢力カタリバンたちが、女の子を学校に行かせませんでした。

そこで、マララは、このまちでおきていることを、せかいの人たちに知ってもらおうと、しんぶんにかき、ひとまえではなすこともしました。しかし、それをよく思わなかったカタリバンたちに、マララは、銃でうたれてしまいました。一命をとりとめたマララは、どんな行動をするのでしょうか。

2014年に史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイの自伝絵本。

ちゅうがくねん
中学年におすすめ

『スラムにひびくバイオリン - ゴミを楽器に変えたりサイクル・オーケストラ』

スーザン・フッド／作 サリー・ワーン・コンポート／絵 中家多恵子／訳 汐文社



ごみの町に生まれたアーダは、ごみの山からリサイクルできるもの、売れるものをひっぱりだして、お金にしていました。

ある日、アーダは音楽をならえることになりました。しかし、アーダも他の子どもたちも楽器を持っていません。そこで、先生はごみの中から材料を集め、楽器をつくることにしたのです。アーダ達は、ごみから作った楽器で、演奏できるのでしょうか？

南米パラグアイで、ほんとうにあったおはなし。

ちゅうがくねん
中学年におすすめ

『ゾウの森とポテトチップス』

横塚真己人／しゃしんとぶん そうえん社



アブラヤシの木からつくられるパーム油。ポテトチップス、カップめん、洗剤、シャンプーなど、生活用品に使われるこの油は、わた

したちの生活を豊かにしてくれます。しかし、一方では人が自然の森を切って、たくさんのアブラヤシをうえたため、野生動物たちが生きていく場所を失っているのです。

日本から遠く離れたボルネオ島のゾウの暮らしをとおして、わたしたちの生活が、たくさんの生きものの命をぎせいにしているという真実を、写真で伝えます。

ちゅうがくねん
中学年におすすめ

『つかう?やめる?かんがえようプラスチック』

キムウンジュ/ぶん たさきともひろ かんしゅう かいせつ しみずち さ こ やく イジウオン/え ほるぷ 出版



ふね が もうれつな 嵐 に おそわれ、おもちゃが 海に ほうりだされてしま
いました。それから 10 かげつ後、何千キロも 離れた 海岸で、そのおもちゃ
が 見つかりました。おもちゃは、なぜ そんなながい旅が できたのでしょ
うか?それは、かるくて じょうぶな プラスチックで できているからです。
プラスチックのおかげで、わたしたちの 生活は 豊かになりましたが、プ
ラスチックの ごみが 深刻な問題も 引き起こしています。

ちゅうがくねん こうがくねん
中学年・高学年におすすめ

『ローザ』 ニッキ・ジョヴァンニ/文 ブライアン・コリアー/絵
さくまゆみこ/訳 光村 教育図書



1955年12月、アメリカのアラバマ州。そのころのバスは、前に白人、うし
ろに黒人がすわるようになっていました。そして 中間にある席はどちらがす
わってもいいはずでした。
ローザは、黒人の席が満員だったので、中間の席にすわっていました。す
ると、「席を白人にゆずりなさい!」バスの運転手がどなりました。ほかの黒
人たちがうしろの方へ移動する中、ローザは「ノー」と、すわりつづけ、つい
に逮捕されてしまいます。
「公民権運動の母」ローザ・パークスの行動をきっかけに起こったバス・
ボイコット事件を描く。

こうがくねん
高学年におすすめ

『風の島へようこそ〜くりかえしつかえるエネルギー〜』

アラン・ドラモンド/さく まつむらゆりこ/やく 福音館書店



サムス島は、デンマークにある小さな島です。風がとっても強いこと
をのぞけば、ごくふつうの島でした。
ある日、島で使うエネルギーを、島の中でつくる計画がはじまります。
リーダーのハーマセンさんは、島の人たちに呼びかけましたが、じっさ
いに協力してくれたのは、たった二人でした。ところが、ある夜、島に
停電がおこったことをきっかけに、島のみんが変わり始めます。

編集・発行 さいたま市立中央図書館 令和3年2月

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立中央図書館 さいたま市浦和区東高砂町11-1 電話：048-871-2100 FAX：048-884-5500